



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月11日

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン 上場取引所 東
 コード番号 3319 URL <http://www.golfdigest.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石坂 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者 (氏名) 酒井 敦史 TEL 03-5408-3188
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	11,511	—	162	—	157	—	66	—
25年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 67百万円 (—%) 25年12月期第3四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	4.50	4.39
25年12月期第3四半期	—	—

(注) 当社は平成26年12月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	6,647	1,981	29.7	133.12
25年12月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 1,976百万円 25年12月期 ー百万円

(注) 当社は平成26年12月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000 ～15,700	—	300 ～400	—	290 ～390	—	100 ～180	—	6.74 ～12.14

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は平成26年12月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(注) 特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	16,547,000株	25年12月期	16,547,000株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	1,698,355株	25年12月期	1,719,855株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	14,833,706株	25年12月期3Q	14,765,689株

(注) 平成25年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。期中平均株式数は、当該分割が平成25年12月期の期首に行われたと仮定し算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年9月30日)における経営環境は、円安を背景とした企業収益の改善傾向や、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調で推移してきました。一方で、消費税増税や物価上昇に伴い個人消費には停滞感が生じてきております。また、世界経済環境も、米国経済の回復ペース、新興国、資源国の政治・経済情勢の動向、欧州債務問題の今後の動向、中国の金融不安等、依然として先行きは不透明な状況にあります。

ゴルフ業界においては、ゴルフ用品販売の分野で消費税増税後の需要低迷は長く続き、回復の遅れがみられません。また、2、3月における記録的な大雪や8、9月の大雨・台風等悪天候により多くのゴルフ場が営業停止を余儀なくされる等、ゴルフプレー客数が減少しました。また、IT化に伴う直前予約傾向の増加等からゴルフ場プレー料金の価格競争が激化する等、業界を取り巻く環境は全体として引き続き厳しい状況にあります。

インターネットを取り巻く環境は、引き続きモバイル端末の普及が進んでおり、消費活動におけるモバイル端末の重要性はいよいよ増しております。そのモバイル端末による利用も含め、Eコマース市場は増税の影響を免れず、またインターネット広告市場、その他各種インターネット関連サービス市場の競争は激化しており、依然として予断を許さない状況となっております。

このような環境下、当社では、当期の基本方針である「より高い成長軌道へ」を実現すべく、スマートフォン対応の強化を図るとともに、ゴルフ専業ならではの強みを活かした、ユーザーの利便性を高めるためのサービス強化等に取り組んでまいりました。また、引き続き、成長性・収益性の高いサービスへ経営資源投資を集中するほか、コスト最適化にも積極的に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高11,511百万円、営業利益162百万円、経常利益157百万円、四半期純利益66百万円となりました。

なお、当社は第2四半期連結会計期間より、当社子会社の株式会社インサイトを連結子会社化し、四半期連結財務諸表を作成しております。また、当第3四半期連結会計期間より、平成26年9月1日付にて新設分割により設立した当社子会社の株式会社GDOゴルフテックを連結子会社化しております。そのため、当社グループ全体の業績に関しては前年同期との比較分析は行っておりません。株式会社インサイトは、その他のセグメントに含めており、株式会社GDOゴルフテックは、分割前と変わらず下記主要セグメントの「リテールビジネス」に含めております。そのため、下記主要セグメント別の業績に関しては、前年同期との比較を行っております。

主要セグメント別の業績は、次のとおりであります。

『リテールビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高7,956百万円(前年同期比13.7%増)、売上総利益1,692百万円(前年同期比14.4%増)となりました。

消費税増税後における顧客ニーズの分析と、時機に応じた的確な販売促進施策を実施したことや、各販売チャネルに適した販売手法を強化したこと等により、前年の売上を大幅に上回ることができました。また、継続的に取り組んでいる仕入及び販売管理手法の改善、最適化が奏功し、収益性を維持した結果、売上総利益も前年を大きく上回りました。

『ゴルフ場ビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高2,918百万円(前年同期比19.2%増)、売上総利益2,504百万円(前年同期比9.3%増)となりました。

2、3月における悪天候の影響を補う各種キャンペーン、販売施策等が奏功し、5月にはゴルフ場送客人数が過去最高値を記録しました。また、6月以降も、梅雨の長期化や台風・大雨等の悪天候のなか、ゴルフ場送客人数は前年を上回ったことに加え、前年6月に開始した事前決済型予約サービスが引き続き好調に推移した結果、増収増益となりました。

『メディアビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高582百万円(前年同期比19.3%減)、売上総利益468百万円(前年同期比16.8%減)となりました。

冬季オリンピックやサッカーワールドカップの開催に伴い、広告出稿がテレビ、新聞といった従来の媒体へ回帰する傾向にあったこと等を主因として、ゴルフ関連以外の広告案件の受注が鈍化いたしました。しかしながら、普及の進むスマートフォン向けアプリ内における広告枠の受注が進む等、今後成長が期待できる結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は6,647百万円となりました。

流動資産は4,635百万円となりました。主な内訳は現金及び預金750百万円、売掛金1,827百万円、商品1,517百万円等であります。

固定資産は2,011百万円となりました。その内訳は有形固定資産270百万円、無形固定資産1,365百万円、投資その他の資産376百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は4,665百万円となりました。主な内訳は流動負債における買掛金1,069百万円、短期借入金2,200百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は1,981百万円となりました。主な内訳は資本金833百万円、資本剰余金796百万円、利益剰余金577百万円、自己株式△231百万円等であります。

※当社は、第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期等との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の連結業績予想につきましては、平成26年7月24日に「連結決算開始に伴う通期連結業績予想の公表、並びに平成26年12月期第2四半期累計連結業績見込みに関するお知らせ」において公表いたしました連結業績予想から変更はありません。また、平成26年2月13日に公表いたしました平成26年12月期の通期個別業績予想値につきましても変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、平成24年6月に設立した当社100%子会社の株式会社インサイトの重要性が増したため、第2四半期連結会計期間より連結子会社としております。

また、当第3四半期連結会計期間より、平成26年9月1日付にて新設分割により設立した当社子会社の株式会社GDOゴルフテックを連結子会社化しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成26年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	750,727
売掛金	1,827,037
商品	1,517,588
仕掛品	12,140
貯蔵品	18,532
その他	510,681
貸倒引当金	△1,050
流動資産合計	4,635,657
固定資産	
有形固定資産	270,394
無形固定資産	
のれん	5,225
ソフトウェア	1,178,666
その他	181,330
無形固定資産合計	1,365,222
投資その他の資産	
その他	378,859
貸倒引当金	△2,656
投資その他の資産合計	376,203
固定資産合計	2,011,820
資産合計	6,647,478
負債の部	
流動負債	
買掛金	1,069,049
短期借入金	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	432,800
未払法人税等	16,497
ポイント引当金	139,609
株主優待引当金	2,928
その他	753,450
流動負債合計	4,614,334
固定負債	
役員退職慰労引当金	37,501
資産除去債務	8,623
その他	5,088
固定負債合計	51,213
負債合計	4,665,547
純資産の部	
株主資本	
資本金	833,491
資本剰余金	796,136
利益剰余金	577,533
自己株式	△231,749
株主資本合計	1,975,412
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	1,010
繰延ヘッジ損益	293
その他の包括利益累計額合計	1,304
新株予約権	5,214
純資産合計	1,981,930
負債純資産合計	6,647,478

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	11,511,888
売上原価	6,822,384
売上総利益	4,689,504
販売費及び一般管理費	4,526,923
営業利益	162,580
営業外収益	
受取利息	133
受取配当金	6
不動産賃貸料	9,560
その他	4,285
営業外収益合計	13,985
営業外費用	
支払利息	11,170
違約金	6,480
その他	1,829
営業外費用合計	19,479
経常利益	157,086
特別利益	
移転補償金	4,300
その他	229
特別利益合計	4,529
特別損失	
固定資産除却損	1,106
事業整理損	4,934
その他	1,064
特別損失合計	7,105
税金等調整前四半期純利益	154,510
法人税、住民税及び事業税	25,881
法人税等調整額	61,873
法人税等合計	87,754
少数株主損益調整前四半期純利益	66,755
四半期純利益	66,755

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	66,755
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	962
繰延ヘッジ損益	41
その他の包括利益合計	1,003
四半期包括利益	67,759
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	67,759

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。